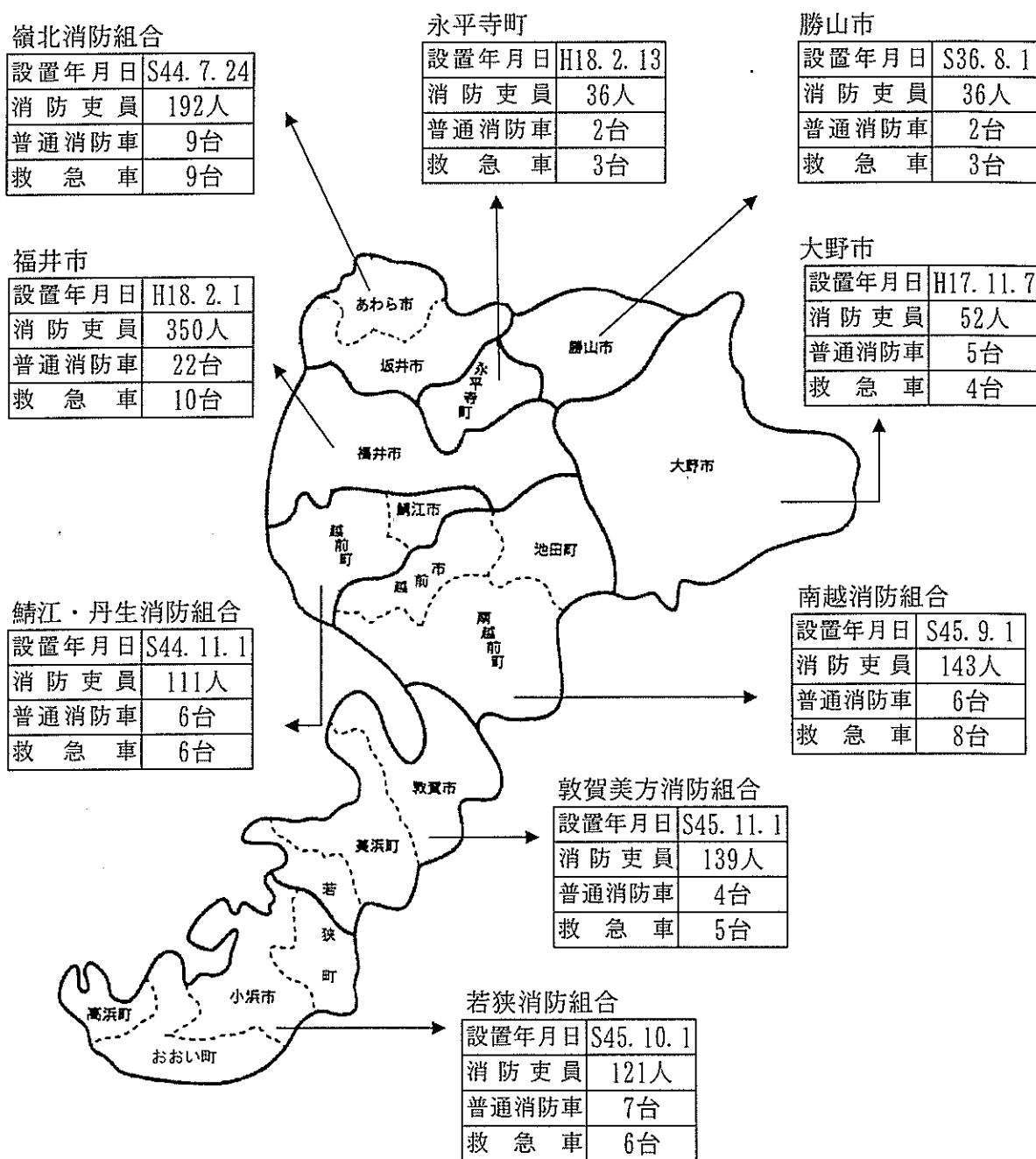


消 防 編

第1章 消防の概要

第1表 福井県常備消防体制(平成22年4月1日現在)



※普通消防車とは、普通消防ポンプ自動車であり、台数については消防団分を含まない

第2表 消防の概況表

面積（国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」H21.10.1現在）		4,189.59	km ²	
平成17年国勢調査 人口		821,592	人	
住民基本台帳人口（H22.3.31現在）		809,465	人	
住民基本台帳世帯数（H22.3.31現在）		272,292	世帯	
65才以上高齢者数（「福井県の高齢者人口状況 H22.4.1現在」※「住民基本台帳」および「外国人登録原簿」による市町村集計）		200,694	人	
高齢化率（「」）		24.8	%	
地域別人口	福井坂井地区（平成17年国勢調査）	413,307	人	
	奥越地区	64,804	人	
	丹南地区	194,247	人	
	嶺南地区	149,234	人	
21年火災状況	火災件数		219 件	
	うち	建物火災件数	141 件	
		林野火災件数	10 件	
	建物焼損面積		7,181	m ²
	林野焼損面積		179	a
	損害額		403,955	千円
	うち	建物火災	383,105	千円
	死者（自殺者数内数）		4(1)	人
	負傷者		18	人
	出火率（人口1万人に対する出火件数）※H19年3月末住民基本台帳人口による		2.70	件
2活1動年救急況	救急出場件数		23,562 件	
	うち	急病	13,681 件	
		交通事故	2,820 件	
		一般負傷	3,302 件	
搬送人員		22,764	人	
消防本部・署所	消防本部	単独設置市	3	
		単独設置町	1	
		消防一部事務組合	5	
	消防署数		20	
	出張所数		31	
	消防職員	消防吏員	1,180	人
		その他の職員	27	人
合計		1,207	人	
消防団	消防団数		18	
	分団数		234	
	消防団員	非常勤団員数	5,560	人
		常勤団員数	0	人
		合計	5,560	人

消 防 車 両 等	区 分		消防本部・署所	消 防 団	
		普通消防ポンプ自動車		63 台	157 台
	水槽付消防ポンプ自動車		22 台	—	
	はしご付消防ポンプ自動車		12 台	—	
	屈折はしご付消防ポンプ自動車		2 台	—	
	化学消防自動車		16 台	—	
	救 急 自 動 車		54 台	—	
	指 揮 車		28 台	—	
	救 助 工 作 車		16 台	—	
	小型動力ポンプ(付)積載車		0 台	157 台	
	小 型 動 力 ポ ン プ		31 台	169 台	
	広 報 車		28 台	—	
	資 機 材 搬 送 車		24 台	—	
	大 型 高 所 放 水 車		1 台	—	
	泡 原 液 搬 送 車		2 台	—	
	そ の 他 の 車 両		31 台	—	
消 防 水 利	消 火 栓	公 設		17,756 個	
		私 設		98 個	
	防 火 水 槽	100m ³ 以上		82 基	
		60m ³ 以上 100m ³ 未満		125 基	
		40m ³ 以上 60m ³ 未満		4,697 基	
		20m ³ 以上 40m ³ 未満		541 基	
	井 戸	公 設		88 個	
私 設		—			
そ の 他				623 個	
通 信 施 設 等	消 防 用 無 線	基地局および固定局		49 局	
		移 動 局		729 局	
	防 災 行 政 無 線	市町	同報無線	同 報 親 局	18 局
				同 報 受 信 設 備	12,762 局
		移動無線	基 地 局	36 局	
			移 動 局	952 局	
		県	固定系	地 上 系	31 局
				衛 星 系	79 局
	移動系	基 地 局 等	30 局		
		移 動 局 等	199 局		
	テ レ ビ 監 視 装 置				2 基
火 災 報 知 専 用 電 話				121 回線	
消 防 電 話				110 回線	

第2章 火災の実態

1 概況

平成21年中の火災発生件数は219件、死者4人、負傷者18人、損害額4億395万円、焼損棟数188棟、り災世帯数101世帯、り災人員398人となっており、一日当たりの損害状況は第1表のとおりで、概ね毎日110万円が灰じんに帰していることになる。

火災発生件数、損害額および死傷者数の過去10年間の推移は、第1図、第2図のとおりであり、火災発生件数においては、平成12年中が最も多く、平成21年中が最も少ない。

2 出火件数および損害額の状況

(1) 出火件数

総出火件数は219件で、これを火災種別ごとにみると、第3図のように建物火災が141件で全体の64.4%を占め、車両火災34件(15.5%)、林野火災10件(4.6%)、その他火災33件(15.1%)となっている。

また、建物火災だけでみると、第4図のように一般住宅が59件(41.8%)で最も多く、次いで共同住宅20件(14.2%)、工場10件(7.1%)、複合用途(特定)8件(5.7%)、併用住宅・学校5件(3.5%)となっている。

第3表の月別火災発生状況表を見ると、4月の発生件数が33件で最も多く、10月が10件と最も少ない。

第4表では、市町別の火災発生状況を示している。

(2) 損害額

損害額は、4億395万円で、これを火災種別ごとにみると、第5図のように建物火災が3億8,310万円で全体の94.8%を占め、次いで車両火災1260万円(3.1%)となっている。火災1件当たりの損害額は110万円となる。

第3表の月別火災発生状況表をみると、1月の損害額が6,166万円で最も多く、9月が519万円で最も少ない。

3 出火原因

全火災の出火原因別状況を表したのが第6図であり、出火原因別損害状況を表したのが第6表である。

第6図をみると、出火原因ではこんろが最も多く21件で9.6%を占め、次いで、放火17件(7.8%)、たばこ15件(6.8%)、電灯・電話等の配線15件(6.8%)、たき火13件(5.9%)、ストーブ12件(5.5%)、放火の疑い11件(5.0%)、排気管7件(3.2%)、などとなっている。

4 火災による死者の状況

死者の死因別発生状況を表したのが第7表であり、死者の経過別、年齢別発生状況を表したのが第8表である。

第7表をみると、死因では自殺が1人、一酸化炭素中毒が1人、火傷が1人となっている。また、平成21年中の死者に占める高齢者は1人で全体の25.0%となった。

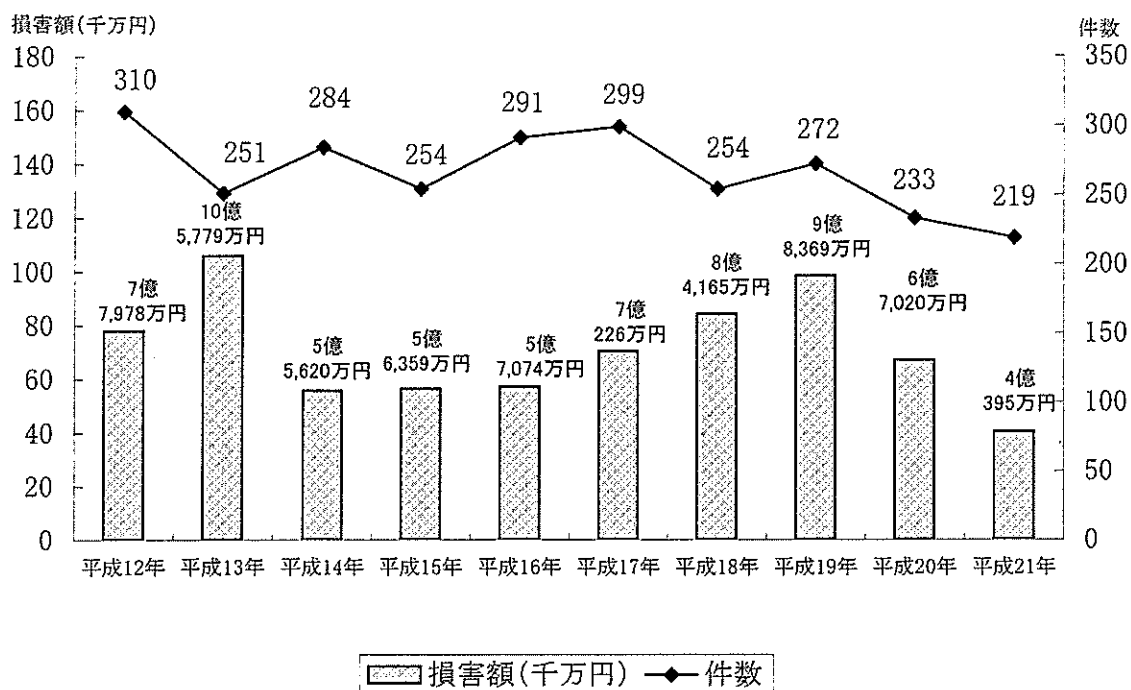
第1表 1日当たりの損害状況

区 分	単位	平成21年 (A)	平成20年 (B)	対前年増加数 (A) - (B)
出 火 件 数	件	0.60	0.64	△0.04
損 害 額	万円	111	183	△72
焼 損 棟 数	棟	0.50	0.63	△0.13
り 災 世 帯 数	世帯	0.33	0.38	△0.05
り 災 人 員	人	1.03	1.09	△0.06

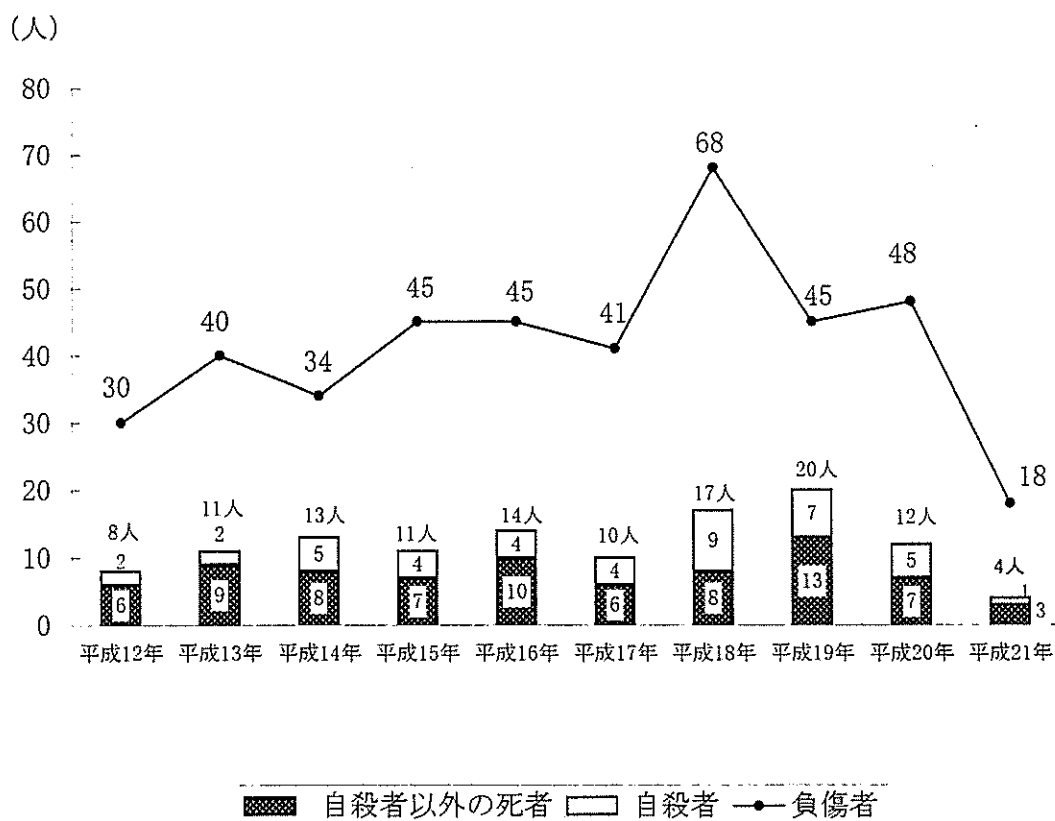
第2表 平成21年火災発生状況と前年比較表

区 分	平成21年(A)	平成20年(B)	対前年増加数 (A) - (B) = (C)	増 加 率 (C)/(B)×100(%)
総 出 火 件 数	219	233	△ 14	△ 6.0
建 物	141	168	△ 27	△ 16.1
林 野	10	5	5	100.0
車 両	34	29	5	17.2
船 舶	1	0	1	-
そ の 他	33	31	2	6.5
焼 損 棟 数(棟)	188	231	△ 43	△ 18.6
全 焼	49	51	△ 2	△ 3.9
半 焼	14	23	△ 9	△ 39.1
部 分 焼	55	77	△ 22	△ 28.6
ぼ や	70	80	△ 10	△ 12.5
り 災 世 帯 数(世帯)	101	140	△ 39	△ 27.9
全 損	24	40	△ 16	△ 40.0
半 損	7	19	△ 12	△ 63.2
小 損	70	81	△ 11	△ 13.6
り 災 人 員(人)	275	398	△ 123	△ 30.9
建 物 焼 損 面 積(m ²)	7,181	13,751	△ 6,570	△ 47.8
林 野 焼 損 面 積(a)	179	15	164	1,093.3
損 害 額 合 計(千円)	403,955	670,204	△ 266,249	△ 39.7
建 物	383,105	660,807	△ 277,702	△ 42.0
林 野	2,362	413	1,949	471.9
車 両	12,623	8,289	4,334	52.3
船 舶	1,163	0	1,163	-
そ の 他	1,101	690	411	59.6
爆 発	3,601	5	3,596	500.0
死 者(人)	4	12	△ 8	△ 66.7
()は放火自殺者内数	(1)	(5)	(△ 4)	(△ 80.0)
建 物	2 (0)	7 (2)	△ 5 (△ 2)	△ 71.4 (△ 100.0)
林 野	0	0	0	-
車 両	0 (0)	3 (2)	△ 3 (△ 2)	△ 100.0 (△ 100.0)
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	2 (1)	2 (1)	0 0	0.0 (0.0)
負 傷 者(人)	18	48	△ 30	△ 62.5
建 物	15	41	△ 26	△ 63.4
林 野	0	1	△ 1	-
車 両	2	1	1	100.0
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	1	5	△ 4	△ 80.0
出 火 率 (人口1万人に対する出火件数)	2.70	2.86		

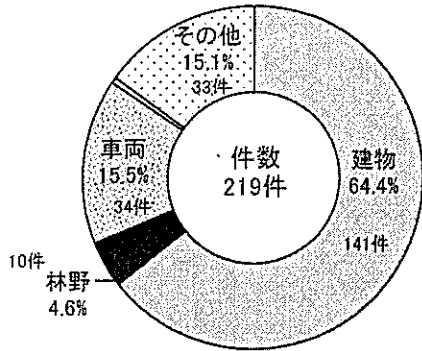
第1図 過去10年間の出火件数と損害額の推移



第2図 過去10年間の死傷者数の推移

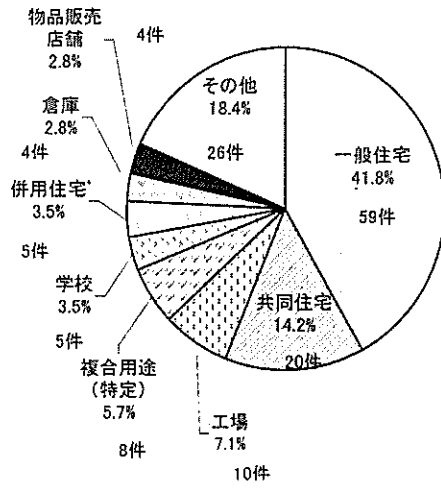


第3図 火災発生件数の内訳



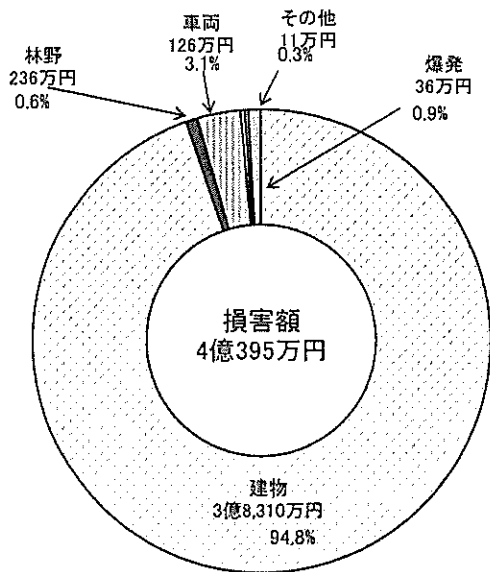
- 建物
- 林野
- 車両
- 船舶
- その他

第4図 うち建物火災件数の内訳



- 一般住宅
- 共同住宅
- 工場
- 複合用途(特定)
- 学校
- 併用住宅
- 倉庫
- 物品販売店舗
- その他

第5図 損害額の内訳



- 建物
- 林野
- 車両
- 船舶
- その他
- 爆発

第3表 平成21年月別火災発生状況表

月	出火件数(件)						焼損棟数(棟)				焼損面積		り災世帯数(世帯)			り災人員(人)	死() 内は放火自殺者(人)	負傷者(人)	損害額(千円)								
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物(m ²)	林野(a)	合計	全				半	小	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発
1	18	15	0	2	0	1	18	5	0	7	6	966	0	16	4	0	12	47	1(0)	5	61,664	61,199	0	447	0	18	0
2	17	10	0	2	0	5	15	4	0	3	8	570	0	9	2	0	7	32	0(0)	0	25,372	23,509	0	1,708	0	155	0
3	21	16	1	2	0	2	24	6	1	6	11	850	18	13	2	1	10	35	0(0)	1	34,556	32,233	400	1,923	0	0	0
4	33	20	4	2	0	7	28	10	3	10	5	2,065	132	10	3	1	6	32	1(0)	2	51,513	49,945	1,455	93	0	20	0
5	21	11	1	3	1	5	12	2	1	3	6	89	1	3	0	0	3	10	1(1)	2	5,192	3,721	38	266	1,163	4	0
6	19	9	3	3	0	4	10	1	3	1	5	265	26	5	0	2	3	19	0(0)	1	20,617	19,808	469	340	0	0	0
7	17	13	0	3	0	1	23	7	3	4	9	423	0	6	2	1	3	15	0(0)	2	24,816	23,469	0	465	0	882	0
8	15	11	0	2	0	2	14	2	0	7	5	130	0	9	2	0	7	20	0(0)	0	40,432	40,253	0	179	0	0	0
9	13	7	0	4	0	2	9	5	1	0	3	519	0	5	3	0	2	12	0(0)	1	29,552	24,341	0	1,610	0	0	3,601
10	10	7	0	2	0	1	7	1	0	4	2	237	0	2	0	0	2	3	1(0)	0	48,708	48,332	0	365	0	11	0
11	14	9	1	3	0	1	15	5	1	4	5	930	2	11	6	1	4	25	0(0)	2	53,091	52,595	0	495	0	1	0
12	21	13	0	6	0	2	13	1	1	6	5	137	0	12	0	1	11	25	0(0)	2	8,442	3,700	0	4,732	0	10	0
計	219	141	10	34	1	33	188	49	14	55	70	7,181	179	101	24	7	70	275	4(1)	18	403,955	383,105	2,362	12,623	1,163	1,101	3,601

第4表 市町別火災状況

区分	出火件数(件)							焼損棟数(棟)				り災世帯数(世帯)			り災人員(人)		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損		半損	小損
福井市	77	52	4	12	0	0	9	65	10	2	17	36	37	10	0	27	106
敦賀市	14	4	1	4	0	0	5	4	0	0	2	2	3	0	0	3	7
小浜市	7	5	0	1	0	0	1	6	1	0	2	3	3	0	0	3	6
大野市	14	11	0	1	0	0	2	16	10	4	1	1	6	3	3	0	13
勝山市	13	6	1	2	0	0	4	6	1	0	2	3	6	1	0	5	13
鯖江市	12	11	0	1	0	0	0	12	4	1	6	1	5	1	0	4	11
あわら市	6	2	0	2	0	0	2	3	0	1	0	2	0	0	0	0	0
越前市	18	13	1	1	0	0	3	14	2	2	5	5	10	2	2	6	32
坂井市	24	15	0	6	0	0	3	24	8	1	6	9	17	5	1	11	55
市計	185	119	7	30	0	0	29	150	36	11	41	62	87	22	6	59	243
永平寺町	5	2	0	1	0	0	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2	3
池田町	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南越前町	5	4	0	1	0	0	0	7	2	0	2	3	5	1	0	4	10
越前町	10	7	1	0	1	0	1	11	4	0	5	2	2	0	0	2	7
美浜町	4	4	0	0	0	0	0	5	0	2	1	2	1	0	1	0	2
高浜町	1	1	0	0	0	0	0	9	6	1	2	0	1	1	0	0	2
おおい町	3	2	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	1	4
若狭町	4	2	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	2	0	0	2	4
(内訳)																	
旧三方町 <small>敦賀美浜消防管轄</small>	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	2	0	0	2	4
旧上中町 <small>若狭消防管轄</small>	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町計	34	22	3	4	1	0	4	38	13	3	14	8	14	2	1	11	32
県計	219	141	10	34	1	0	33	188	49	14	55	70	101	24	7	70	275

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

期間:平成21年1月1日～12月31日

死傷者数(人)		焼 損 面 積			損 害 額(千円)						
死 者	負 傷 者	建 物 床 (㎡)	建 物 表 (㎡)	林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発
1	6	1,143	117	56	107,270	98,722	0	3,932	0	1,015	3,601
0	0	8	1	2	1,130	646	0	484	0	0	0
0	0	47	53	0	1,388	1,328	0	60	0	0	0
0	1	1,965	28	0	38,110	37,891	0	209	0	10	0
0	2	271	5	1	16,191	12,866	38	3,287	0	0	0
1	2	802	131	0	97,679	97,639	0	40	0	0	0
1	0	42	2	0	673	608	0	65	0	0	0
0	1	628	33	22	42,256	41,621	469	119	0	47	0
1	2	982	73	0	53,162	52,010	0	1,133	0	19	0
4	14	5,888	443	81	357,859	343,331	507	9,329	0	1,091	3,601
0	0	28	0	0	2,221	2,191	0	20	0	10	0
0	0	0	0	28	800	0	800	0	0	0	0
0	1	305	27	0	10,244	8,805	0	1,439	0	0	0
0	3	608	8	70	15,265	11,514	1,055	1,533	1,163	0	0
0	0	19	2	0	2,202	2,202	0	0	0	0	0
0	0	285	42	0	11,443	11,443	0	0	0	0	0
0	0	48	0	0	3,571	3,571	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	350	48	0	302	0	0	0
0	0	0	1	0	48	48	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	302	0	0	302	0	0	0
0	4	1,293	80	98	46,096	39,774	1,855	3,294	1,163	10	0
4	18	7,181	523	179	403,955	383,105	2,362	12,623	1,163	1,101	3,601

第5表 市町別月別火災発生件数、損害額および出火率

区 分	総計		1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
福井市	77	107,270	6	215	8	1,893	9	8,513	11	16,750	4	1,469	9	3,825
敦賀市	14	1,130	1	214	0	0	0	0	2	63	3	20	3	50
小浜市	7	1,388	0	0	1	106	0	0	1	35	3	1,187	0	0
大野市	14	38,110	0	0	0	0	0	0	4	13,967	1	209	0	0
勝山市	13	16,191	1	7,005	3	30	2	5,113	2	0	1	38	1	0
鯖江市	12	97,679	3	20,944	0	0	2	63	1	8,581	0	0	1	6,547
あわら市	6	673	0	0	0	0	0	0	2	30	1	0	0	0
越前市	18	42,256	4	16,616	1	29	2	10,643	2	506	2	985	2	6,311
坂井市	24	53,162	3	16,670	4	23,314	2	350	2	1,923	2	64	1	2,627
市 計	185	357,859	18	61,664	17	25,372	17	24,682	27	41,855	17	3,972	17	19,360
永平寺町	5	2,221	0	0	0	0	0	0	1	10	1	20	0	0
池田町	2	800	0	0	0	0	1	400	1	400	0	0	0	0
南越前町	5	10,244	0	0	0	0	0	0	2	8,123	0	0	0	0
越前町	10	15,265	0	0	0	0	3	9,474	2	1,125	2	1,163	0	0
美浜町	5	2,202	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高浜町	1	11,443	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
おおい町	3	3,571	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,257
若狭町 (内訳)	3	350	0	0	0	0	0	0	0	0	1	37	0	0
旧三方町 敦賀美浜消防管内	1	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧上中町 若狭消防管内	2	302	0	0	0	0	0	0	0	0	1	37	0	0
町 計	34	46,096	0	0	0	0	4	9,874	6	9,658	4	1,220	2	1,257
県 計	219	403,955	18	61,664	17	25,372	21	34,556	33	51,513	21	5,192	19	20,617

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

出火率(人口1万人に対する出火件数)は、平成21年3月31日現在の住民基本台帳人口により算定

期間:平成21年1月1日～12月31日

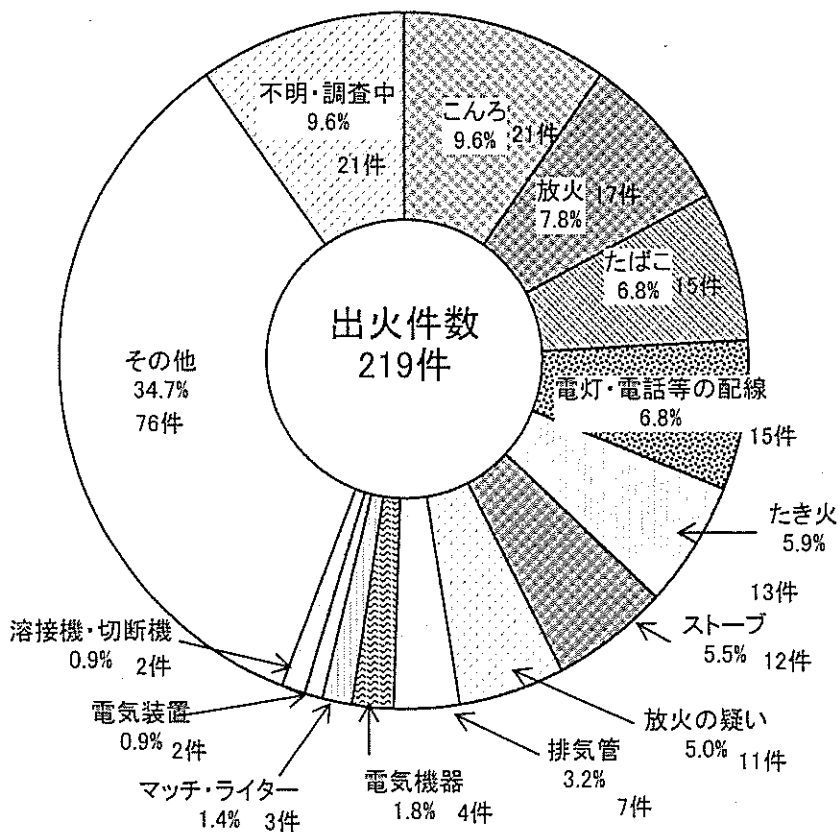
7月		8月		9月		10月		11月		12月		出火率 (人口 1万人に 対する 出火件数)
件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	
7	7,710	5	30,122	4	4,810	4	1,047	5	30,281	5	635	2.90
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	783	2.06
1	60	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.21
0	0	1	0	2	17,542	2	1,368	2	3,859	2	1,165	3.74
1	400	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3,605	4.92
0	0	0	0	0	0	1	44,168	1	16,761	3	615	1.77
0	0	0	0	1	603	0	0	1	5	1	35	1.95
2	37	2	7,129	0	0	0	0	0	0	1	0	2.16
0	0	3	143	4	6,222	1	1,847	2	2	0	0	2.56
11	8,207	12	37,394	11	29,177	8	48,430	12	50,908	18	6,838	2.62
0	0	0	0	1	0	1	13	1	2,178	0	0	2.52
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5.93
0	0	1	681	0	0	0	0	0	0	2	1,440	4.11
1	2,964	0	0	1	375	0	0	0	0	1	164	4.11
4	2,202	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4.58
1	11,443	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.88
0	0	1	2,314	0	0	0	0	0	0	0	0	3.38
0	0	1	43	0	0	1	265	0	5	0	0	1.80
0	0	1	43	0	0	0	0	0	5	0	0	
0	0	0	0	0	0	1	265	0	0	0	0	
6	16,609	3	3,038	2	375	2	278	2	2,183	3	1,604	3.16
17	24,816	15	40,432	13	29,552	10	48,708	14	53,091	21	8,442	2.70

第6表 全火災の出火原因別損害状況表

期間:平成21年1月1日～12月31日

出火原因	出火件数(件)	焼損床面積(m ²)	焼損棟数(棟)	り災世帯数(世帯)	損害額(千円)
こ ん ろ	21	489	31	24	70,968
放 火	17	193	17	7	16,433
た ば こ	15	1,088	14	10	28,273
電灯・電話等の配線	15	699	20	7	5,665
た き 火	13	0	1	1	950
ス ト ー ブ	12	350	13	12	11,167
放火の疑い	11	22	6	1	3,664
排 気 管	7	58	5	1	5,392
電 気 機 器	4	196	4	1	28,780
マッチ・ライター	3	23	2	2	2,769
電 気 装 置	2	0	4	1	124
溶接機・切断機	2	0	0	0	0
そ の 他	76	3,158	49	21	144,071
不明・調査中	21	905	22	13	82,098
合 計	219	7,181	188	101	400,354

第6図 全火災の出火原因別状況



第7表 死者の死因別発生状況表

火災種別 \ 死因	一酸化炭素 中毒・窒息	火傷	自殺	その他	不明	合計(人)
建物火災	1	0	0	0	1	2
林野火災	0	0	0	0	0	0
車両火災	0	1	0	0	0	1
その他火災	0	0	1	0	0	1
合計(人)	1	1	1	0	1	4

第8表 死者の経過別・年齢別発生状況表

経過別 \ 年齢別(歳)	0～ 5	6～ 10	11～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65～ 70	71～ 80	81～	不明	合計(人)
熟睡等により 発見遅れる													0
身体不自由等により ほとんど避難できず							1						1
延焼拡大早期により 避難できず													0
逃げれば逃げられ たが機会を失する													0
避難行動を起こし たが逃げ切れず													0
出火後再進入													0
着衣着火							1						1
殺人・自殺										1			1 (0)
その他													0
不明・調査中						1							1 (0)
合計(人)	0	0	0	0	0	1	2	0	0 (0)	1 (0)	0	0	4 (0)

※()内は一人暮らし高齢者数で内数

第3章 救急業務の実態

1 救急体制

災害により生じた事故もしくは屋外および公衆の出入りする場所、または屋内において生じた事故で迅速に搬送する手段がない場合に傷病者を医療機関等へ搬送する業務が救急業務であるが、平成22年4月1日現在、第1表のとおり、救急自動車54台(うち高規格救急自動車44台)、救急隊員549名(うち救急救命士177名)で救急業務にあたっている。

2 救急医療体制

救急隊が搬送する傷病者を受け入れる救急告示医療機関数は、平成22年4月1日現在、第2表のとおり64施設である。

3 救急活動状況

救急活動状況を表したのが第3表であり、救急出場件数は23,562件、搬送人員は22,764人となっている。県内1日あたりの出場件数は約65件となり、約22分に1回の割合で救急隊が出場したことになる。

過去10年間の出場件数および搬送人員の推移を表したのが第1図であり、出場件数、搬送人員ともにほぼ毎年増加しているが、平成20年中および平成21年中は、それぞれ前年と比較すると減少した。

出場件数、搬送人員の事故種別内訳を表したのが第2図、第3図であり、出場件数の事故種別内訳では、急病が13,681件で、全体の58.1%を占め、次いで一般負傷3,302件(14.0%)、交通事故2,820件(12.0%)などとなっている。搬送人員では急病が12,841人で全体の54.5%を占め、次いで交通事故3,383人(14.9%)、一般負傷3,154人(13.9%)などとなっている。

第1表 救急体制状況表

平成22年4月1日現在

消防(局)本部名	救急自動車			救急隊員					
	高規格救急車	通常型	合計	専任		兼任		合計	
				救急救命士		救急救命士		救急救命士	
福井市	6	4	10	45	23	27	3	72	26
大野市	3	1	4			46	15	46	15
勝山市	2	1	3			26	8	26	8
永平寺町	3	0	3			36	8	36	8
嶺北消防組合	8	1	9			92	31	92	31
鯖江・丹生消防組合	6	0	6			99	26	99	26
南越消防組合	6	2	8	4	4	97	17	101	21
敦賀美方消防組合	5	0	5	30	19			30	19
若狭消防組合	5	1	6	9	6	38	17	47	23
合計	44	10	54	88	52	461	125	549	177

第2表 医療機関状況表

平成22年4月1日現在

種別 告示別	国・公立	公的	私的		合計
			病院	診療所	
救急告示医療機関	6	6	33	19	64
その他の医療機関	3	2	26	737	768
合計	9	8	59	756	832

第3表 救急活動状況

(平成21年中)

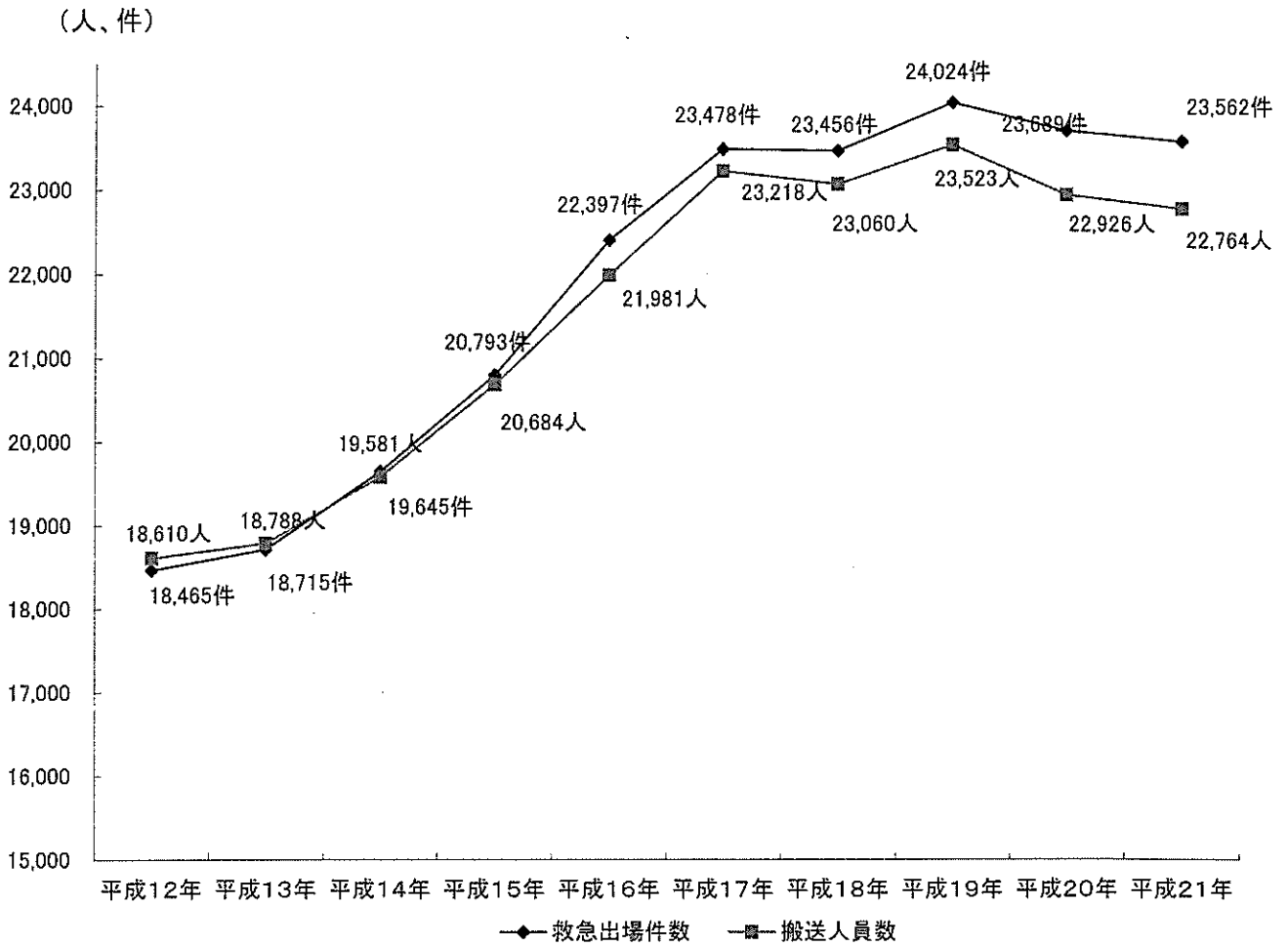
	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損傷	急病	その他
救急出場件数	23,562	90	1	63	2,820	187	197	3,302	85	350	13,681	2,786
搬送人員	22,764	15	1	38	3,383	183	202	3,154	75	238	12,841	2,634

第4表 高速自動車道における救急活動状況表

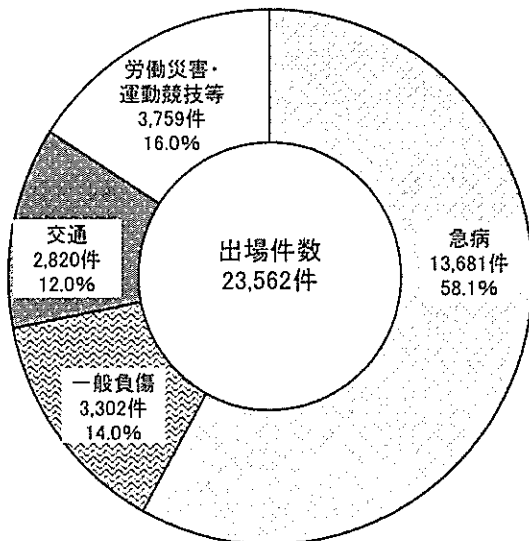
(平成21年中)

高速道路名 担当消防本部名	北陸自動車道										舞鶴若狭自動車道	計
	嶺北消防本部		福井市消防局		鯖江・丹生消防本部		南越消防本部		敦賀美方消防本部			
I C 名	金津	丸岡	福井北	福井	鯖江	武生	今庄	敦賀	小浜西	大飯	飯浜	
救急出動件数	10	8	0	10	10	16	30	25	0	1		110
搬送人員	9	7	0	16	12	19	46	21	0	1		131

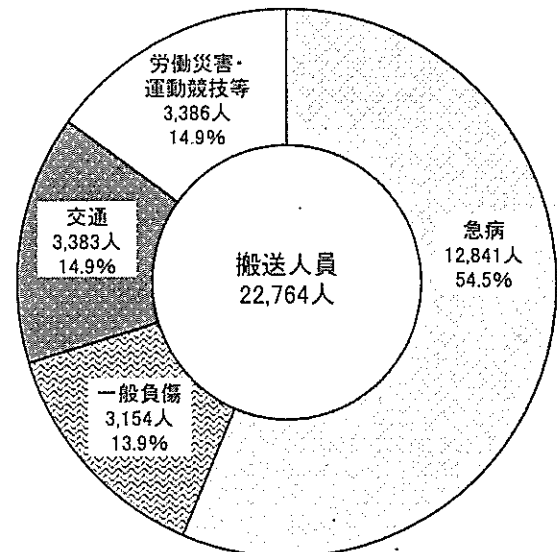
第1図 過去10年間の救急活動の推移



第2図 出場件数の事故種別内訳



第3図 搬送人員の事故種別内訳



第4章 予 防 行 政 の 概 況

1 防火対象物定期点検報告制度

不特定多数の人が出入りするなど一定の防火対象物について、所有者や賃借人等のうち管理について権原を有する人が、火災予防のために資格者による定期点検を行い、その結果を消防機関へ報告する制度である。

この制度による平成21年4月1日から平成22年3月31日までの状況は第1表のとおりである。

第1表 防火対象物定期点検報告制度実施状況表

防火対象物の区分			点検を要する 防火対象物数		点検報告済 防火対象物数		特例認定済 防火対象物数	
			第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	32	0	15	0	9	0
	ロ	公会堂、集会場	224	1	100	0	59	0
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場、ダンスホール	56	0	33	0	0	0
	ハ	性風俗営業店舗等	0	1	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1	0	0
3	イ	待合、料理店等	1	14	0	1	0	0
	ロ	飲食店	16	54	8	4	1	0
4		百貨店、マーケット、物品販売業店舗、 展示場	144	40	87	2	27	2
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	46	102	18	36	21	23
6	イ	病院、診療所、助産所	35	14	18	6	13	2
	ロ	老人福祉施設、有料老人ホーム、 精神障害者社会復帰施設等	6	2	2	1	4	0
	ハ	幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校	1	1	1	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等	3	1	1	0	1	0
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が上記に 該当する用途に供されているもの	194	65	91	4	56	3
16の2		地下街	0	0	0	0	0	0
合計			759	296	375	55	191	30

【備考】

- ・点検報告済防火対象物とは、1年に1回、防火対象物点検資格者による点検報告が必要なもので、点検の結果、点検基準に適合していると認められた防火対象物。「防火基準点検済証」を表示することができる。
- ・特例認定済防火対象物とは、一定の要件を満たしているもので、申請によって点検報告の義務が3年間免除される防火対象物。「防火優良認定証」を表示することができる。
- ・第1号該当とは、収容人員が300人以上の防火対象物
- ・第2号該当とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当する防火対象物
 - 特定用途部分が地階または3階以上に存するもの（避難階は除く）
 - 階段が2以上設けられていないもの
- ・調査基準日…平成22年3月31日
防火対象物の区分については、消防法施行令別表第1は改正されているが（平成19年6月13日公布・平成21年4月1日施行）、調査基準日現在の内容で記載している。
- ・調査期間……平成21年4月1日～平成22年3月31日

2 消防設備士試験・講習の状況

消防設備士は、甲種・乙種合わせて931人の受験者に対して417人が合格し、合格率は44.8%であった。その状況は第2表のとおりである。

また、免状所有者に対する義務講習は626人が受講した。その状況は第3表のとおりである。

第2表 消防設備士試験実施状況表

試験日：平成21年8月30日（日）

平成22年2月14日（日）

区 分	平成21年度								免状交付延べ数	
	受験者数（人）		合格人数（人）		合格率（%）		免状交付数		甲種	乙種
	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種		
特 類	11		1		9.1%		1		5	
第1類	93	22	33	8	35.5%	36.4%	32	8	1,077	267
第2類	24	7	10	5	41.7%	71.4%	10	5	286	78
第3類	23	3	6	2	26.1%	66.7%	6	2	196	50
第4類	242	100	82	46	33.9%	46.0%	82	45	2,350	801
第5類	32	11	10	4	31.3%	36.4%	10	4	235	89
第6類		203		86		42.4%		85		1,631
第7類		160		124		77.5%		125		2,342
計	425	506	142	275	33.4%	54.3%	141	274	4,149	5,258

第3表 消防設備士義務講習実施状況表

区 分	受 講 対 象 者 区 分	受講者数（人）	実 施 年 月 日
消 火 設 備	第1類, 第2類, 第3類 消防設備士	122	平成21年10月20日
避難設備・消火器	第5類, 第6類（乙）	139	平成21年10月21日
警 報 設 備	第4類, 第7類（乙）	365	平成21年10月14日、15日
合 計		626	

第5章 危険物規制

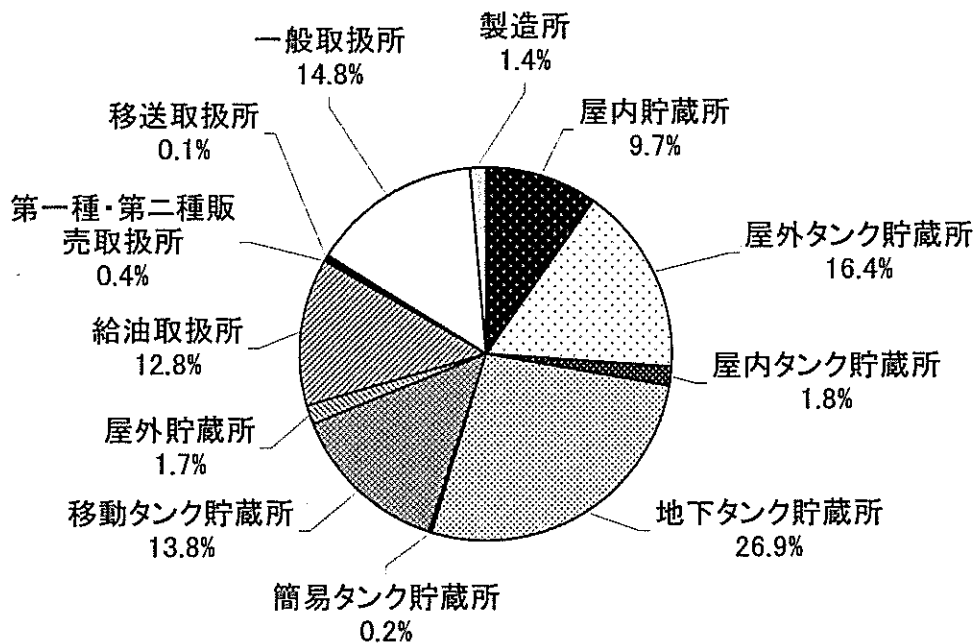
1 概況

(1) 危険物規制は、福井市、大野市、勝山市および永平寺町においては当該市町が、またその他の市町においてはそれぞれの加入する消防組合において行なわれている。

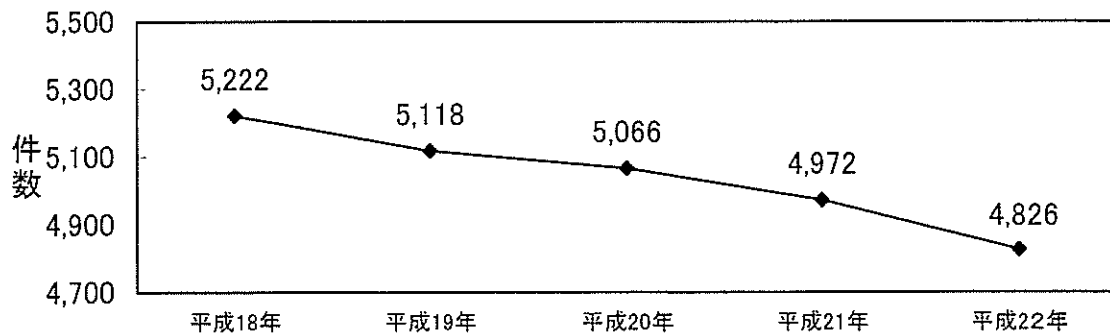
なお、県内の総施設数は第1図のとおりである。(平成22年3月31日現在)

(2) 危険物の総施設数の推移は第2図のとおり減少傾向であり、前年に対し146件減少している。

第1図 危険物施設構成比(完成検査済証交付分)



第2図 過去5年間の危険物施設の推移



第1表 施設別危険物施設数

平成22年3月31日現在

危険物施設の別 製造所 (A)	貯蔵所										取扱所						合計 (A+B+C)	事業所	
	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	準特定屋外タンク貯蔵所	特定屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計(B)	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計(C)			
消防(局)本部名																			
福井市	17	116	190	5	20	32	352	1	192	20	903	164	11	1	1	158	335	1,255	805
大野市	1	10	28				72		39	1	150	36				32	68	219	132
勝山市	2	7	32			1	66		20	3	129	23				24	47	178	104
永平寺町		8	6			2	28		15		59	10				16	26	85	51
嶺北消防組合	25	91	177	4	36	14	238		159	19	698	101			2	190	293	1,016	370
鯖江・丹生消防組合	5	63	80	1		8	141		53	9	354	52	4	4		62	122	481	318
南越消防組合	15	72	120			14	164	2	69	15	456	78				77	155	626	300
敦賀美方消防組合	3	64	113	8	8	11	143		72	11	414	98			1	90	189	606	242
若狭消防組合	1	39	44			3	94	4	49	4	237	57	1			64	122	360	171
合計	69	470	790	18	64	85	1,298	7	668	82	3,400	619	16	5	4	713	1,357	4,826	2,493

- 注：1 貯蔵所および取扱所の区分は危険物の規制に関する政令の区分による（以下の表においても同様）。
- 2 本表には、設置を許可した施設のうち、完成検査済証を交付した施設数から廃止届を受理した施設数を除いた数を記載（以下の表においても同様）。
- 3 準特定屋外タンク貯蔵所には、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が五百リットル以上千リットル未満のものを記載（以下の表においても同様）。
- 4 特定屋外タンク貯蔵所数は、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が千リットル以上のものを記載（以下の表においても同様）。
- 5 事業所数は、危険物施設を有する事業所の数を記載。

第2表 指定数量別・類別危険物施設数

平成22年3月31日現在

危険物施設の別 数量別・類別	製 造 所 (A)	貯 蔵 所										取 扱 所					合 計 (A+B+C)		
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	特 定 屋 外 タン ク 貯 蔵 所	特 定 屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計 (C)	
5倍以下	7	226	155			59	776	6	458	24	1,704	36	14			331	381	2,092	
5倍を超えて10倍以下	6	98	127			23	282	1	24	28	583	59	2			177	238	827	
10 " 50 "	32	89	270			3	188		38	27	615	151		5		126	282	929	
50 " 100 "	13	20	78				30		141	3	272	109				37	146	431	
100 " 150 "	3	19	34				11		6		70	77				16	93	166	
150 " 200 "		7	8	1	3		6				21	84				9	93	114	
200 " 1,000 "	8	9	52	13	3		5		1		67	103			1	11	115	190	
1,000 " 5,000 "		2	23	4	17						25					2	2	27	
5,000 " 10,000 "			4		2						4					2	2	6	
10,000倍を超えるもの			39		39						39				3	2	5	44	
合 計	69	470	790	18	64	85	1,298	7	668	82	3,400	619	16	5	4	713	1,357	4,826	
単 独	第 1 類		11								11					1	1	12	
	第 2 類	1	7								7					2	2	10	
	第 3 類		2								2					3	3	5	
	第 4 類	53	406	788	18	64	85	1,298	7	668	80	3,332	619	16	5	4	694	1,338	4,723
	第 5 類		23								23							0	23
	第 6 類			2							2							0	2
混 在	15	21								2	23					13	13	51	
合 計	69	470	790	18	64	85	1,298	7	668	82	3,400	619	16	5	4	713	1,357	4,826	

注：1 数量別の欄は、危険物施設で貯蔵または取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を指定数量の倍数によって表したものである。
 2 類別の欄の単独には、類を同じくする危険物のみを貯蔵または取り扱っている危険物施設の数、混在には、類を異にする危険物を貯蔵または取り扱っている危険物施設の数に記載。

第3表 危険物施設に対する立入検査状況

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

危険物施設の別 消防(局)本部名	製造所 (A)	貯蔵所								取扱所					合計 (A+B+C)		
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計(B)	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		小計(C)	
福井市	検査施設数	16	56	161	13	314	1	196	15	756	149			1	89	239	1,011
	延回数	16	57	164	13	323	1	224	15	797	163			1	89	253	1,066
大野市	検査施設数	1		12		9		35	1	57	15				9	24	82
	延回数	1		13		11		35	1	60	19				13	32	93
勝山市	検査施設数		2	5	1	30		19	1	58	19				7	26	84
	延回数		2	9	1	32		19	1	64	20				8	28	92
永平寺町	検査施設数		7	6	2	29		15		59	10				17	27	86
	延回数		7	6	2	29		15		59	10				17	27	86
嶺北消防組合	検査施設数	25	63	149	10	149		158	17	546	89			2	135	226	797
	延回数	25	63	149	10	149		158	17	546	89			2	135	226	797
鯖江・丹生消防組合	検査施設数	5	20	49	1	37		56	6	169	6				29	35	209
	延回数	5	20	49	1	37		60	6	173	6				29	35	213
南越消防組合	検査施設数	6	8	16	2	39		66	2	133	18	2			24	44	183
	延回数	15	8	17	4	45		78	2	154	25	3			43	71	240
敦賀美方消防組合	検査施設数		8	13		66		60		147	78				5	83	230
	延回数		8	13		66		60		147	78				5	83	230
若狭消防組合	検査施設数		13	16	2	51	1	17	3	103	33				36	69	172
	延回数		15	17	2	58	1	26	3	122	39				39	78	200
合計	検査施設数	53	177	427	31	724	2	622	45	2,028	417	2		3	351	773	2,854
	延回数	62	180	437	33	750	2	675	45	2,122	449	3		3	378	833	3,017

注：1 検査施設数の欄は、立入検査を行った施設数を危険物施設の区分ごとに記載。
2 延回数の欄は、立入検査を行った延回数を危険物施設の区分ごとに記載。

第4表の1 容量別屋外タンク貯蔵所数

平成22年3月31日現在

消防(局)本部名	福井市	大野市	勝山市	永平寺町	嶺北消防組合	鯖江・丹生消防組合	南越消防組合	敦賀美方消防組合	若狭消防組合	合計
容量別										
100kl未満	150	28	31	6	117	57	108	72	38	607
100kl～500kl未満	15		1		20	22	12	25	6	101
500kl～1,000kl未満	5				4	1		8		18
1,000kl～5,000kl未満					21			8		29
5,000kl～10,000kl未満					2					2
10,000kl～50,000kl未満										0
50,000kl～100,000kl未満					3					3
100,000kl以上	20				10					30
合計	190	28	32	6	177	80	120	113	44	790

第4表の2 品名別屋外タンク貯蔵所数

平成22年3月31日現在

品名別	第4類										第4類以外の類(B)	合計(A+B)	
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油	第4石油類	アルコール類	その他	小計(A)			
容量別													
100kl未満				81	29	220	24	55	196	605	2	607	
100kl～500kl未満				3	16	46	9		27	101		101	
500kl～1,000kl未満	3		1		1	10			3	18		18	
1,000kl～5,000kl未満			6	3	4	9			7	29		29	
5,000kl～10,000kl未満				2						2		2	
10,000kl～50,000kl未満										0		0	
50,000kl～100,000kl未満						3				3		3	
100,000kl以上	30									30		30	
合計	33	0	7	89	50	288	33	55	233	788	2	790	

第5表 危険物取扱者試験実施状況

区 分 種 別		平成18年度 合 格 率 (%)	平成19年度 合 格 率 (%)	平成20年度 合 格 率 (%)	平成21年度		
					受験者数 (人)	合格者数 (人)	合 格 率 (%)
甲 種		24.3	27.9	28.0	249	72	28.9%
乙 種	第 1 類	66.2	58.1	63.5	447	297	66.4%
	第 2 類	72.4	68.1	63.2	345	227	65.8%
	第 3 類	63.6	63.5	60.3	443	247	55.8%
	第 4 類	35.8	38.5	36.4	3,350	1,185	35.4%
	第 5 類	72.6	65.8	64.8	430	271	63.0%
	第 6 類	63.3	62.5	69.4	420	312	74.3%
	小 計	47.6	47.7	46.4	5,435	2,539	46.7%
丙 種		63.5	61.2	53.2	713	401	56.2%
合 計		49.2	48.8	46.7	6,397	3,012	47.1%

第6表 危険物取扱者保安講習実施状況

区 分 講習種別		平成18年度 受講者数 (人)	平成19年度 受講者数 (人)	平成20年度 受講者数 (人)	平成21年度	
					受講者数 (人)	講習実施回 数 (回)
給 油 取 扱 所		428	425	436	481	7
石 油 コ ン ビ ナ ー ト		21	28	33	28	1
そ の 他		1,072	1,212	1,100	1,213	9
合 計		1,521	1,665	1,569	1,722	17

- 注：1 「給油取扱所」は、給油取扱所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 2 「石油コンビナート」は、石油コンビナート等災害防止法上の特定事業所における危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 3 「その他」は、「給油取扱所」および「石油コンビナート」以外の危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。

2. 危険物施設の火災・漏えい事故等

- (1) 過去5年間における危険物の災害事故発生件数は、平成18年が9件と最も多い。
 (2) 過去5年間の危険物施設別の災害事故発生件数は、給油取扱所での事故が10件と最も多い。

第7表 過去5年間の危険物施設における災害事故発生件数

年	危険物施設の別 内訳	製造所 (A)	貯蔵所							取扱所					その他 (D)	合計 (A+B+C+D)	
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計 (B)	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所			一般取扱所
平成17年	火災								0						0		0
	漏えい							1	1	1				1	2		3
	その他								0	2					2		2
平成18年	火災								0					4	4		4
	漏えい				1		2	3	1					1	2		5
	その他								0						0		0
平成19年	火災								0					1	1		1
	漏えい		1		1				2						0		2
	その他								0	2					2		2
平成20年	火災								0						0		0
	漏えい							1	1	2					2		3
	その他								0	2					2		2
平成21年	火災	1							0						0		1
	漏えい				1		1		2					1	1		3
	その他								0					1	1		1
火災計		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	6
漏えい計		0	0	1	0	3	0	5	0	9	4	0	0	3	7	0	16
その他計		0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	7	0	7
総計		1	0	1	0	3	0	5	0	9	10	0	0	9	19	0	29

注：1 危険物施設の別の「その他」には、危険物運搬中の事故または無許可の危険物施設など、許可を受けている危険物施設以外での事故件数を記載。

第6章 消防の概要

1 消防の組織〈消防機関と人員〉

昭和23年消防組織法施行後、市町村消防の原則が確立され、昭和48年7月1日大野地区消防組合が発足したことにより、県下全域にわたり消防の常備化が実現した。消防吏員は平成22年4月1日現在で1,180名である。

また、消防団員数は平成22年4月1日現在で5,560名であるが、近年の社会経済情勢の変化の影響を受けて、団員数の減少、サラリーマン団員の増加等の課題に直面しており、消防団の充実強化を一層推進することが必要である。

2 消防施設

(1) 消防機械

消防機械の保有状況は第8表および第9表のとおりであるが、特に近年の救急需要の増加に伴い、各消防本部とも高規格救急自動車の導入を推進している。これにより、高度な救急処置を実施することができ、救命率の向上を図っている。

(2) 消防水利

消防水利は、消防機械とともに、火災鎮火のために重要不可欠なものである。

これについては、消防に必要な水利の確保と管理のため「消防水利の基準」が定められ、その基準に適合したものを消防水利としている。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と河川等の自然水利があり、その保有状況は第11表のとおりである。

3 民間防火組織

(1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、幼年期における防火教育の重要性、防火活動を通じての正しい社会的態度の養成の必要性などの観点からはじめられたもので、幼稚園、保育園の指導者を中心に消防機関の協力を得て幼年消防活動を行うことにより、父母兄弟や近隣住民に対する防火思想の普及も効果的に図られている。

(2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、少年のころから火災予防に関する知識を身に付け、学校や各家庭における火災防止を図るとともに、火に関する諸原理を実際に即して勉強し、学校教育としての社会科、理科および家庭科の学習の補助を目的とするものであって、昭和25年に少年消防クラブ取扱要綱が制定され、続いて昭和28年に「全国少年消防クラブ運営指導協議会」（会長：消防庁長官）が設けられ、今日に至っている。

(3) 婦人防火クラブ

婦人防火クラブは、家庭において火を使用する機会の多い婦人を対象に、火災予防の知識を養うことが必要であることから、任意に結成されたものであり、消防職団員の指導をもとに各家庭の防火診断、火災の初期活動等、婦人による防火活動は重要な役割を果たしている。

4 表 彰

消防職員または消防団員の士気高揚を図るとともに、地域住民の消防に対する正しい認識と円滑な協力援助関係を確立するため、消防に関して功労のあった消防団員、消防機関その他の団体または個人に対し、各種表彰を行っている。

また、昭和58年より新たに県知事の定例表彰の中で、30年以上勤続の消防団員の配偶者等も表彰することにした。

第1表 消防職団員数の推移(各年4月1日現在)

区分	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
消防職員数	150	163	203	201	231	227	262	257	268	293	328	351	354	372	381	421	461	521
消防団員数	11,835	10,701	8,487	8,275	8,091	7,342	7,174	7,147	7,118	6,744	6,759	6,731	6,751	6,754	6,491	6,388	6,303	6,191

46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2
594	693	743	785	785	832	851	872	895	922	937	950	974	974	982	982	983	999	1,009	1,010
6,019	5,814	5,703	5,647	5,635	5,633	5,623	5,629	5,616	5,549	5,623	5,616	5,608	5,588	5,549	5,545	5,485	5,471	5,453	5,437

3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1,032	1,052	1,090	1,101	1,119	1,141	1,162	1,169	1,183	1,186	1,190	1,188	1,190	1,193	1,192	1,190	1,189	1,184	1,183	1,180
5,488	5,492	5,497	5,519	5,502	5,533	5,523	5,518	5,497	5,499	5,483	5,460	5,436	5,439	5,442	5,406	5,411	5,411	5,480	5,560

第2表 消防機関の現況

区 分		平成21年4月(A)	平成22年4月(B)	増減(B-A)
消 防 本 部 ・ 署	消 防 本 部 数	9	9	0
	消 防 署 数	20	20	0
	出 張 所 数	31	31	0
	消 防 職 員 数	1,183	1,180	△ 3
消 防 団	消 防 団 数	18	18	0
	分 団 数	234	234	0
	消 防 団 員 数	5,480	5,560	80

第3表 消防の概況

平成22年4月1日現在

区分	消防本部・署所				消防団						消防水利		基地局および固定局	移動局				
	設置別	消防署数	出張所数	(実) 消防吏員数	自普通自動車数	水槽付消防ポンプ数	消防団数	分団数	消防団常備部数	消防団員数(実員)		自普通自動車数			小型ポンプ積載車	付小型ポンプ積載車	消火栓(公設)	防火水槽
										常勤	非常勤							
消防(局)本部名	消防本部のみ設置	消防本部署を併設																
福井市	○	4	16	350	22	3	1	53		962	18	6	42	9,262	810	32	9	133
大野市		1	1	52	5		1	9		395	9	23	3	385	255	27	4	36
勝山市		1		36	2	1	1	12		293	3	10	27	245	190	8	2	42
永平寺町		1	2	36	2	2	1	10		246	10	14		171	243	11	3	27
嶺北消防組合		5	1	192	9	4	2	36		740	36	11		1,383	1,166	130	6	105
鱒江・丹生消防組合		1	4	111	6	1	2	37		564	30	9	3	1,618	865	50	3	68
南越消防組合		3	2	143	6	4	3	30		747	19	22	2	2,445	677	41	14	130
敦賀美方消防組合		3	1	139	4	4	3	18		720	23	25	17	1,215	213	174	3	110
若狭消防組合		1	4	121	7	3	4	29		893	9	37	75	1,032	485	68	5	78
計	1	20	31	1,180	63	22	18	234	0	5,560	157	157	169	17,756	4,904	541	49	729

第4表 階級別消防職員数

区分	消防職員													条 例 定 数			
	消防吏員(実員)											その他の職員					
	計 (A) + (B) (C)	うち女性	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計(B)	事務職員		技術職員	単 純 勞 務 職 員	小 計 (C)
消防(局)本部分																	
福井市	360	5	()	1	3	19	76	93	101	20	37	350	10	()	()	10	356
大野市	53	1	()	1	6	6	6	13	12	5	9	52	1	()	()	1	55
勝山市	36	1	()	()	6	6	5	4	7	7	7	36	()	()	()	0	37
永平寺町	37	0	()	1	4	4	9	6	9	5	2	36	1	()	()	1	45
嶺北消防組合	196	4	()	1	12	39	32	46	23	38	192	4	()	()	()	4	206
鯖江・丹生消防組合	113	3	()	1	5	19	26	26	14	20	111	2	()	()	()	2	113
南越消防組合	146	4	()	1	14	32	42	34	9	11	143	3	()	()	()	3	145
敦賀美方消防組合	144	3	()	4	15	25	20	35	13	27	139	5	()	()	()	5	141
若狭消防組合	122	1	()	1	6	24	36	25	6	23	121	1	()	()	()	1	120
計	1,207	22	()	2	13	87	235	272	295	102	174	1,180	27	()	()	27	1,218

注: 下段の()は、女性職員の内数

第5表 階級別非常勤消防団員数

平成22年4月1日現在

階級別 消防(局)本部	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	条例定数
福井市	962 (15)	5 ()	4 ()	52 ()	52 ()	93 ()	93 (1)	663 (14)	1,011
大野市	395 (14)	1 ()	2 ()	9 ()	10 ()	36 (1)	54 (2)	283 (11)	400
勝山市	293 (24)	1 ()	2 ()	12 ()	12 ()	25 (1)	34 (2)	207 (21)	299
永平寺町	246 (14)	1 ()	3 ()	15 ()	10 ()	34 ()	34 (1)	183 (13)	260
嶺北消防組合	740 (27)	2 ()	8 ()	36 ()	52 ()	4 (2)	66 (3)	572 (22)	773
鯖江・丹生消防組合	564 (14)	2 ()	5 ()	37 ()	33 ()	82 ()	82 ()	405 (14)	607
南越消防組合	747 (7)	3 ()	9 ()	30 ()	30 ()	79 ()	79 ()	596 (7)	841
敦賀美方消防組合	720 (0)	3 ()	4 ()	18 ()	18 ()	51 ()	85 ()	541 ()	720
若狭消防組合	893 (7)	4 ()	6 ()	29 ()	21 ()	58 ()	98 ()	677 (7)	894
計	5,560 (122)	22 (0)	43 (0)	238 (0)	238 (0)	267 (4)	625 (9)	4,127 (109)	5,805

注：下段の()は、女性団員の内数

第6表 年齢別消防吏員・消防団員数

平成22年4月1日現在

年齢別 消防(高)本部名	消 防 吏 員										消 防 団 員										平均年齢 (D) (C)														
	(A)のうち										(C)のうち																								
	18歳 〜 19歳	20歳 〜 24歳	25歳 〜 29歳	30歳 〜 34歳	35歳 〜 39歳	40歳 〜 44歳	45歳 〜 49歳	50歳 〜 54歳	55歳 〜 59歳	60歳 〜 64歳	65歳 以上	18歳 〜 19歳	20歳 〜 24歳	25歳 〜 29歳	30歳 〜 34歳	35歳 〜 39歳	40歳 〜 44歳	45歳 〜 49歳	50歳 〜 54歳	55歳 〜 59歳		60歳 〜 64歳	65歳 以上												
	吏員数 (A)	2	6	5	5	10	5	9	7	5	55	14,881	962	42.5	(B)	14,881	962	42.5	(A)	14,881	962	42.5	(B)	14,881	962	42.5	(C)	14,881	962	42.5	(D)	14,881	962	42.5	
福井市	350	2	6	5	5	10	5	9	7	5	55	14,881	962	42.5	(B)	14,881	962	42.5	(A)	14,881	962	42.5	(B)	14,881	962	42.5	(C)	14,881	962	42.5	(D)	14,881	962	42.5	
大野市	52																																		
勝山市	36																																		
永平寺町	36																																		
嶺北消防組合	192	4	21	17	27	43	17	15	16	32	7,552	740	39.3	(B)	7,552	740	39.3	(A)	7,552	740	39.3	(B)	7,552	740	39.3	(C)	7,552	740	39.3	(D)	7,552	740	39.3		
鯖江・丹生消防組合	111	2	14	11	21	26	4	13	9	11	4,145	564	37.3	(B)	4,145	564	37.3	(A)	4,145	564	37.3	(B)	4,145	564	37.3	(C)	4,145	564	37.3	(D)	4,145	564	37.3		
南越消防組合	143																																		
敦賀美方消防組合	139	2	11	28	32	14	6	3	13	30	5,333	720	38.4	(B)	5,333	720	38.4	(A)	5,333	720	38.4	(B)	5,333	720	38.4	(C)	5,333	720	38.4	(D)	5,333	720	38.4		
若狭消防組合	121	1	20	10	15	15	8	10	14	28	4,859	893	40.2	(B)	4,859	893	40.2	(A)	4,859	893	40.2	(B)	4,859	893	40.2	(C)	4,859	893	40.2	(D)	4,859	893	40.2		
計	1,180	11	108	109	174	216	95	128	139	200	47,707	5,560	40.4	(B)	47,707	5,560	40.4	(A)	47,707	5,560	40.4	(B)	47,707	5,560	40.4	(C)	47,707	5,560	40.4	(D)	47,707	5,560	40.4		

注:18歳〜19歳の欄は18歳未満含む。

第7表 在職年数別消防吏員および消防団員数

平成22年4月1日現在

年数別 消防(局)本部名	消 防 団 員						消 防 団 員									
	消 防 吏 員						非 常 勤					団 員				
	合 計	5 年 未 満	5 10 年 未 満	10 15 年 未 満	15 20 年 未 満	20 25 年 未 満	25 30 年 未 満	30 年 以 上	合 計	5 年 未 満	5 10 年 未 満	10 15 年 未 満	15 20 年 未 満	20 25 年 未 満	25 30 年 未 満	30 年 以 上
福 井 市	350	37	27	32	49	32	51	122	289	170	148	116	101	65	73	
大 野 市	52	6	6	7	8	4	10	11	94	67	64	63	34	52	21	
勝 山 市	36	5	4	6	6	5	6	4	62	68	53	44	40	12	14	
永 平 寺 町	36	2	3	6	8	3	4	10	95	50	36	47	11	7		
嶺 北 消 防 組 合	192	35	16	16	44	18	15	48	209	148	148	102	74	41	18	
鯖 江 ・ 丹 生 消 防 組 合	111	24	10	19	16	10	7	25	177	151	119	65	38	9	5	
南 越 消 防 組 合	143	15	9	24	23	15	8	49	176	154	131	134	86	44	22	
敦 賀 美 方 消 防 組 合	139	26	20	20	23	5	4	41	253	226	93	63	49	25	11	
若 狭 消 防 組 合	121	20	10	15	15	9	10	42	353	253	152	81	35	16	3	
計	1,180	170	105	145	192	101	115	352	1,708	1,287	944	715	468	271	167	

第8表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署)

平成22年4月1日現在

区分	消防本部・署 現有													その他車両							
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でないものを含む)	消防ポンプ自動車	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防ポンプ自動車	指揮車	救助工作車	照明車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ	広報車		資機材搬送車	救急自動車	水槽車	支援車	人員搬送車	防災指導車	
消防(局)本部名																					
福井市消防局	22	3	1	1	2	1	3	5	2			7	5	4	10 (6)		1				5
大野市消防本部	5		1				1	1	1			6	2	2	4 (3)						
勝山市消防本部	2	1	1						1				1	1	3 (2)						1
永平寺町消防本部	2	2						2	1			2	1	1	3 (3)						2
嶺北消防組合	9	4		2			5	5	4	1		7	3	5	9 (8)						8
鯖江・丹生消防組合	6	1		1			2	2	1				8	1	6 (6)	1		1			2
南越消防組合	6	4	1	1			2	4	3				6	4	8 (6)	1	1				
敦賀美方消防組合	4	4	1	1			2	8	2			3	1	4	5 (5)	1	1				
若狭消防組合	7	3		1			1	1	1			6	1	2	6 (5)						4
計	63	22	3	2	4	3	16	28	16	1	0	31	28	24	54 (44)	3	3	1	3		20

注:救急自動車の()書きは高規格救急自動車で内数。

第9表 消防ポンプ自動車等現有数（消防団）

平成22年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防団現有			
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ	
			小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ車両に積載していないもの
福井市	18		6	42
大野市	9		23	3
勝山市	3		10	27
永平寺町	10		14	
嶺北消防組合	36		11	
鯖江・丹生消防組合	30		9	3
南越消防組合	19		22	2
敦賀美方消防組合	23		25	17
若狭消防組合	9		37	75
計	157	0	157	169

第10表 化学消火薬剤備蓄状況

平成22年4月1日現在

種別	計		化学消火剤種別																		
	(A)	(B)	たん白系		合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水性液体用泡消火薬剤 (耐アルコール用)	粉末(kg)													
	(kg) (ア)~(オ)	(kg) (カ)~(ケ)	3%型 (kg) (ア)	6%型 (kg) (イ)	(kg) (ウ)	(kg) (エ)	(kg) (オ)	第1種 粉末 (カ)	第2種 粉末 (キ)	第3種 粉末 (ク)	第4種 粉末 (ケ)										
消防(局)本部名																					
福井市	22.23	0.00	17.45	0.39	3.30	0.75	0.34														
大野市	1.71	0.00			1.71																
勝山市	0.76	0.00			0.76																
永平寺町	0.54	0.00			0.54																
嶺北消防組合	29.68	0.00	1.10		17.38	2.56	8.64														
鯖江・丹生消防組合	2.68	195.00	1.34		1.32		0.02									195.00					
南越消防組合	4.27	0.00			1.55	2.72															
敦賀美方消防組合	4.27	0.00	0.86		2.01	1.40															
若狭消防組合	1.24	0.00			1.24																
計	67.38	195.00	20.75	0.39	29.81	7.43	9.00									195.00					0.00

第12表 消防機関の出動状況

平成21年中

区分	種別	果計 (ア)~(イ)	火災 (ア)	風水害 等の 災害 (イ)	演習 訓練 (ウ)	広報 指導 (エ)	警防 調査 (オ)	火災 原因 調査 (カ)	特別 警戒 (キ)	捜索 (ク)	予防 査察 (ケ)	誤報等 (コ)	その他 (サ)
消防本部・署所	出動回数	23,077	233	36	2,866	2,937	4,787	260	817	18	9,312	103	1,708
	出動延人数	79,374	2,983	126	9,418	23,797	11,902	1,490	2,415	74	21,903	517	4,749
消防団	出動回数	2,905	114	59	1,206	266	21	0	224	5	0	1	1,009
	出動延人数	45,880	2,578	1,269	25,132	2,276	321	0	5,590	90	0	36	8,588

第13表 消防吏員・団員の公務による死傷者数

平成21年中

区分	種別	果計 (ア)~(イ)	火災 (ア)	救急 業務 (イ)	風水害 等の 災害 (ウ)	演習 訓練 (エ)	特別 警戒 (オ)	捜索 (カ)	その他 (キ)
消防吏員	死者	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	5	1	1	0	3	0	0	0
消防団	死者	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	1	0	0	0	1	0	0	0

第14表 火災通報施設等の現況

平成22年4月1日現在

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	望楼		電話				救急指令装置		
	受信機 (基)	発信機			小計 (ウ)+(エ) (基)	24時間 監視体 制をとつ ているも の (ウ) (基)	その他 (エ) (基)	火災報知 専用電話 (オ) (回線)	消防機関にあるもの		救急 指令 専用	消防 指令 装置と併用	
		小計 (ア)+(イ) (基)	公衆用 (ア) (基)						自衛用 (イ) (基)	小計 (カ)+(キ)+(ク) (回線)			消防電話 1ヶ月あた りの経費 (千円)
消防(局)本部名													
福井市	0				0		18	99			40		1
大野市	0			1	0		13	2	4		23		
勝山市	0				0		10				7		
永平寺町	0				0		12	1	15		9		
嶺北消防組合	0				0		21				20		
鯖江・丹生消防組合	0				0		19				27		1
南越消防組合	0				0		16	2	6		29		
敦賀美方消防組合	0				0			4	189		38		
若狭消防組合	0			1	0		12	2	0		8		
計	0	0	0	2	0	0	121	110	214		201	0	2

第15表 無線通信施設の現況

平成22年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防・救急業務用無線													
	固定局			基地局および携帯基地局						航空局	移動局			
	局数		局 その電 波の 数	局数		電波の数				局 数	陸 上 移 動 局 数	携 帯 局 数	そ の 他	
	多 重	そ の 他		基 地 局	携 帯 基 地 局	全 国 共 通 波	県 内 共 通 波	その他						
						単 信 波	複 信 波							
福井市	2			7		3	1	3	1			133		
大野市		1	1	3		1	1	1				36		
勝山市		1	1	1			1	2				42		
永平寺町				3		1	1					27		
嶺北消防組合				6		3	1	3				58	47	
鯖江・丹生消防組合				3		3	1	2	1			68		
南越消防組合		7	1	7		3	1	2				85	45	
敦賀美方消防組合				3		3	1	1				110		
若狭消防組合				5		1	1	1				33	45	
計	2	9	3	38	0	18	9	15	2	0		592	137	0

第16表 幼年消防クラブの現況

平成22年5月1日現在

種別	組織別クラブ数					組織別クラブ員数					指導者数					
	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	その他
消防(局)本部名																
福井市	2	2					54	54					2	2		
大野市	20	20					1,120	1,120					20	20		
勝山市	13	13					552	552					182	182		
永平寺町	10	10					712	712					69	69		
嶺北消防組合	58	58					3,845	3,845					60	60		
鯖江・丹生消防組合	42	42					1,714	1,714					105	105		
南越消防組合	47	47					947	947					47	47		
敦賀美方消防組合	37	37					2,901	2,901					37	37		
若狭消防組合	4	4					85	85					8	8		
計	233	233	0	0	0	0	11,930	11,930	0	0	0	0	530	530	0	0

第17表 少年消防クラブの現況

平成22年5月1日現在

種別	組織別クラブ数				組織別クラブ員数				指導者数							
	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		計	学校単位					
		小学校	中学校					小学校	中学校		小学校	中学校				
消防(局)本部名																
福井市	50	50					2,402	2,402		65	65					
大野市	16	11	5			88	323	88		16	11	5				
勝山市	12	3		4	5		90		84	24	6		18			
永平寺町	7	7					155	155		21	21					
嶺北消防組合	29	29					767	767		31	31					
鯖江・丹生消防組合	20	20					2,841	2,841		99	99					
南越消防組合	21	21					747	747		21	21					
敦賀美方消防組合	14	14					297	297		14	14					
若狭消防組合	12	12					626	626		24	24					
計	181	167	5	4	5	0	8,729	8,248	88	0	84	309	315	292	5	18

第18表 婦人防火クラブの現況および活動状況

平成22年4月1日現在

種別	合計		周囲の状況						活動状況別組織数				
	組織数 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)	人員 (カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	市街地		農山村地域		漁村地域		その他 組織数 (エ)	人員 (ケ)	消火活動を行う (ア)	消火活動は行わないが、炊き出し、連絡、救護等を行う (b)	(a)(b)は行わず、予防の啓蒙活動を行っている (c)
			組織数 (ア)	人員 (カ)	組織数 (イ)	人員 (キ)	組織数 (ウ)	人員 (ク)					
消防(局)本部名													
福井市	22	1,571	8	520	11	555	3	496			12		10
大野市	13	287			13	287					9	1	3
勝山市	12	330	3	150	9	180					12		
永平寺町	3	1,155	1	580					2	575			3
嶺北消防組合	2	634	2	634									2
鯖江・丹生消防組合	23	2,649	8	1,114	12	627	3	908			12		11
南越消防組合	24	283	13	133	11	150					24		
敦賀美方消防組合	78	3,587	16	2,314	51	1,117	11	156			70	8	
若狭消防組合	21	311			12	234	9	77			21		
計	198	10,807	51	5,445	119	3,150	26	1,637	2	575	160	9	29

第19表 消防表彰受賞状況

種 類		年 度											
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
叙 勲		11	10	10	10	15	22	19	19	21	23	24	
藍 綬 褒 章										4		1	
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	2	2	2	2	1	2	2	1	2	2	1	
	永年勤続功労章	19	18	19	19	16	19	21	21	20	20	20	
	表 彰 旗	1	1	1									
	竿 頭 綬	2	1										
	消防団 地域 活動	消 防 団			1	1			1	1			1
		事 業 所					1				1		1
	少年 消防 クラブ	表 彰 旗		1			1			1			
		表 彰 楯		1		1	1		2		1	2	1
		指 導 者											
	福 井 県	功 勞 章	34	39	38	38	39	37	38	40	40	40	40
永年勤続精績章		124	114	144	114	112	119	137	129	117	154	141	
銀 杯		30 年 以 上											
		退職10～15年未満	77	77	74	85	64	63	66	59	58	66	75
知 事 表 彰	感謝状	退 職 幹 部	9	9	25	22	19	10	30	14	23	23	24
		人 命 救 助 そ の 他											
	夫 人 表 彰	22	23	27	31	30	19	20	27	29	26	22	
表 彰	竿 頭 綬						7						
	特 別 功 勞 章												

第7章 消防教育訓練

1 消防学校の概要

(1) 沿革

昭和34年7月16日 福井市水越町に福井県消防学校設置。
 昭和47年11月1日 福井市合谷町へ移転。
 平成8年4月1日 福井市大畑町へ再移転、現在に至る。

(2) 施設概要

ア 所在地等 (ア) 所在地 福井市大畑町97-21-3
 (イ) 敷地面積 40,759.02㎡

イ 建物工作物等

建物構造および規模

・ 敷地面積…………… 40,759.02㎡ ・ 建物延面積…………… 8,082.61㎡

名称	規模・構造	延べ面積(㎡)	内 容
教育管理棟 宿泊施設(3階)	R C 造 3 階	3,249㎡	1階 校長室 講師控室 職員室 会議室 防災倉庫 2階 普通教室(60人)(40人) 談話室 図書室 視聴覚室 理化学室(各種実習室併設) 等 3階 寮室(20室) トレーニングルーム 娯楽室
体育館	鉄骨造2階建	2,061.25㎡	1階 食堂 学生ホール 和室 アリーナ 2階
雨天訓練場	鉄骨平屋建	1,100㎡	訓練場(救助、ポンプ操法訓練施設) 訓練資器材庫 訓練車両庫
訓練塔(主)	S R C 造 地下1階建 地上8階建	667.05㎡	立坑訓練室 耐煙迷路室 消火設備実験室 垂直救助訓練 水平ロープ渡過 ブリッジ救出訓練施設 放水訓練室 水平救助・担架吊り下げ救出訓練施設 梯子車注水訓練室 積載梯子上救出訓練施設 梯子車進入訓練室 高所活動・人命検索訓練施設 救助袋等避難器具取扱訓練室 地下火災実験室
訓練塔(補助)	鉄骨造 地上7m	A塔 70.44㎡ B塔 32.86㎡	人命救助訓練施設 引上救助訓練施設 中高層建物防御訓練施設 斜め救助訓練施設 障害突破 垂直降下訓練施設
水難訓練用プール (兼、潜水訓練)	F R P 製	25m×5コース 水深1.5m～3.0m 容量630m³ 採水口4箇所(ポンプ車用)	アクアラング12基 ボンベ28本所有 機械室・便所(34.43㎡)
その他施設			油火災消火訓練施設(耐火レンガ造) 直径3m×高さ0.5m 防火訓練壁 幅14m×高さ4m 受水槽20㎡ 煙道訓練施設 間口1.0m×1.0m
屋外訓練場		7,800㎡ (120m×65m)	1周200mグラウンド

2 教育訓練

消防職団員の各種教育訓練を第1表および第2表のように実施し、人的消防力の充実に向上を図るとともに、より高度の専門的知識を修得させた。

また、第3表のとおり消防大専科へ職員が派遣された。

第1表 平成21年度消防本部(局)別受講者数

区分	教育訓練の種類	項目	実施年月日	教育 実日数	延時間	消防本部(局)名										合計		
						福井	敦賀美方	南越	若狹	大野	勝山	鯖江丹生	嶺北	永平寺	その他			
消防職員	初任教育(第44期)	初級幹部科(第38期)	21.4.3~21.9.29	120	835	7	3	5	2	1	5	9				44		
			21.12.2~21.12.15	10	70	2	3	1	1	1	4	3					19	
			隔年度実施	—	—												0	
			21.4.22~21.4.24	3	21	2	1	1	1	1	1	3	1				15	
	幹部教育	中級幹部科	上級幹部科(第4期)	隔年度実施	—	—											0	
				21.11.12~21.11.20	7	49	2	3	1	1	1	3	3	1			19	
				22.1.27~22.2.9	10	70	2	3	1	1	1	2	2					16
				隔年度実施	—	—												0
	専科教育	危険物科	火災調査科(第18期)	22.1.6~22.1.20	10	70	2	3	1			2	3				16	
				21.10.5~21.11.6	23	161	4	3	2	1	1	3	3	1			20	
				22.1.21~22.3.12	36	252	8	4	3			5	3				29	
				休止	—	—												0
	特別教育	水難救助科(第14期)	特別講座等	21.7.15~21.7.31	12	84	2	4	1	2	1	2	3				17	
				(下記の公開講座欄に記載)														0
21.4.16~21.4.17				2	14	4	4	4	4	2	4	2	4	2			33	
21.8.11				1	5	4	4	2	4	2	2	2		3	1		22	
消防団員	初級幹部科	初級幹部科	21.5.24	234	1,631	55	30	25	14	13	31	39	7	0		250		
			21.10.18	1	7	3	11	4	2	2	9	6	4	2		78		
			21.6.14	1	7	37	2	1	2	1	2	6	5	3		26		
			21.11.8	1	7	6		21								56		
	中級幹部科	中級幹部科(嶺南)	中級幹部科	22.1.24	1	7	4	9		1		6	4			27		
				21.11.14~21.11.15	2	12	1	2	3	1	1	2	2	2	1		24	
				21.11.10	7	47	81	14	38	28	7	11	21	20	6	0	226	
				中止	—	—	5	18	19	6	2	1		6	6		63	
	小計	自衛消防隊幹部教育	少年消防クラブ員教育	21.11.1	—	—										0		
				21.11.1	1	6	3	1					7	1		12		
				22.3.14	1	6	17	4	2	4	2	4	2	7	10	4	50	
				21.11.29	1	7	38	12		5	2	5	2	6	11		74	
	小計	自主防災組織員教育(日消)	自主防災組織員教育(第2回)	22.2.21	1	7	33	7	4	14	1	2	6	12		79		
				21.10.22~21.11.12	2	14										150		
21.10.22				7	47	96	19	42	12	25	6	9	35	34	150	428		
21.10.22				248	1,725	232	69	110	65	46	30	61	94	47	150	904		
公開講座	救急科	特別災害科	21.10.22	1	4	13	3	6	5	2	4	4	5	2	42			
			21.11.16	1	4	8	2	4	5	5	2	5	5	1	32			
			22.2.5	1	4	8	2	2	5	1	2	3	5	5	28			
			22.3.3	1	4	4	5	8	7	2	5	8	5	4	48			
小計	市町新規採用職員研修	市町新規採用職員研修	21.10.22	4	16	33	12	20	22	3	13	20	7	0	150			
			21.10.22	252	1,741	265	81	130	87	49	43	81	114	54	1,054			
合計	252	1,741	265	81	130	87	49	43	81	114	54	150	1,054					

第2表 平成21年度消防学校教育訓練実施状況

区分	項目	教育人員	教育実日数	教育時間数	担当講師別時間数				
					学校	県	消防	専門	
消防職員	初任教育(第44期)	44	120	835	605	43	147	40	
	幹部教育	初級幹部科	19	10	70	19	14	17	20
		中級幹部科	0	0	0				
		上級幹部科	15	3	21	2	4	10	5
	専科教育	警防科	0	0	0				
		特殊災害科	19	7	49	29	8		12
		予防査察科	16	10	70	12	4	50	4
		危険物科	0	0	0				
		火災調査科	16	10	70	10	7	38	15
		救助科	20	23	161	33	8	111	9
	特別教育	救急科	29	36	252	13	2	74	163
		救急救命士研修	0	0	0				
		水難救助科	17	12	84	27		57	
		操法指導員教育	33	2	14	2		12	
	起震車操作員教育	22	1	5	6				
	小計	250	234	1,631	758	90	516	268	
消防団員	初級幹部科	104	2	14	14				
	中級幹部科	107	3	21	13	6			
	消防団指導員教育(日消)	15	2	12	10	2			
	小計	226	7	47	37	8	0	0	
一般その他	自衛消防隊幹部教育	63	1	7	6	1			
	少年消防クラブ員教育(中止)								
	婦人防火クラブ員教育	62	2	12	8			4	
	自主防災組織員教育	153	2	14	10	4			
	市町新規採用職員研修	150	2	14	8		6		
	小計	428	7	47	32	5	6	4	
	合計	904	248	1,725	827	103	522	272	
公開講座	救助科	42	1	4				4	
	特殊災害科	32	1	4				4	
	予防査察科	28	1	4				4	
	救急科	48	1	4				4	
	公開講座合計	150	4	16	0	0	0	16	
	総合計	1,054	252	1,741	827	103	522	288	

第3表 平成21年度消防大学校派遣者数

学 科	派遣者数	備 考
幹部科 (第15期) (第18期) (第19期)	7	福井市、大野、嶺北、鯖江・丹生、南越、敦賀美方、若狭
新任消防長・学校長科 (第8期)	1	消防学校
警防科 (第85期) (第86期)	2	嶺北、消防学校
救助科 (第61期)	1	福井市
危険物科 (第4期)	1	鯖江・丹生
新任教官科 (第4期)	1	嶺北
航空隊長コース (第5回)	1	防災航空事務所
航空隊コース (第8回) (第9回)	2	防災航空事務所
危機管理実務コース (第1回)	2	福井市、嶺北
自主防災組織育成コース (第5回)	1	嶺北
合計	19	